THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻　第四十二號

毎週金曜日發行

大正五年十月十三日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

定價一部四錢五厘

郵送料五厘

本號目次

□禁止されて居る婦人の政談傍聽……小橋三四子
□時事週評
□頭腦的發展と女性……金子筑水
□一人一評＝山縣貞子……
□劇評をさせる米國の女學校…岩澤時子
□插繪　寄宿生活の玉手箱」……近藤浩
□菊を觀る人のために（下）……花崖
□都の最中で鈴虫を飼ふ老刀自……民子
□いかもの食ひ……薄田斬雲
□臺所設備に改良したき點　工學士古橋柳太郎
□お辨當の菜に……手塚かれ子
□よハナシ「忘れな草」……久野恭子
□古池のほとり（中）……廣田花崖
□短歌「火と血」……安中花子
□寄書「私の見たアンナ、カレニナ」T子
□時事……公娼廢止運動費……編輯室より……

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

美容素
白粉下
オキシナー

色を白くするに最良なる

過酸化水素の漂白、消毒作用を利用して化學的合理的に創製せる

高貴御料

最新發明の美顔料！

從來の白美劑や化粧品に失望したお方や更に美しく成らんと望まるゝお方は是非御試用あれ

▽色を白くし、肌理を細かにす△
▽皮膚の汚を去り、素顔の美を増す△
▽白粉のノビノリを自由自在にす△
▽日燒、水マケ、白粉燒を癒す△
▽脂肪を含まぬお化粧クリーム△
▽髭剃後に使用して正に天下無比△

定價
大　四十錢
小　二十錢

外國で發明し日本で製造す

全國到る所の化粧品店、藥店、小間物屋にて販賣す。若し手近に無き際は郵税四錢を添へて直接本舗に御注文あれ。

□
見本並に「美人となる秘法」を申込まれよ。

發賣元
東京市　オキシナー商會　赤坂溜池
（電話新橋三六二六）（振替東京三四〇〇九）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

豊頬液「オロラ」

豊頬液「オロラ」は、頬のこけたのや目の窪んだのに用ひて、肉を豊かにつける特効を有して居ります、病後や過勞で落ちた肉は一週間程御用ひになると、大がい元の通りになります。亦西洋では「中年の窪み」と呼んでゐると云ふ、耳と頬骨の間に指で押したやうな窪みの出來たのにも此オロラを御用ひになれば漸々肉を増して、何時までも妙齢の人のやうにふつくりとした曲線美をあらはして、若さを保つ事が出來ます。

豊頬液「オロラ」は、塗布した場所に輕い輕い電氣をかけたやうな作用を起して、其所の筋肉を柔かに發達させる効能を有して居りますから、血液の循環がよくなりますので自ら血色も麗はしくなります。

豊頬液「オロラ」は、のどとむねの境の處の骨が出てゐる爲に夜會服など召す時に都合惡く、首かざりででも隱さねばならぬといふやうな御方に用ひて、著しい効があります。二週間程御試みになれば、豊かな肉體美をあらはす事が出來ます。

豊頬液「オロラ」は、一切危險な藥を含んで居りませぬから、有効無害で御眼に入りましても御口に入りましても差支へは御座いません。そして何時までも御保存なさいましても効能に變りは御座いません。

用法は、非常によく利く藥で御座いますから、極少量を一日一回位、その窪んだ箇所へ薄く塗布してお置きになれば、最早それで充分で御座います。御用ひ過ぎになりますとかへつてよく御座いません。皮膚の御弱い方は、特に少量をよく指先でのばして薄く御つけなさいませ。かぶれ安い方は特に御氣をつけ下さいましてヒリ〳〵でも致しましたら御拭拾て下さい、それで充分効めが御座います。毎夜御休み前に塗布し紙片で覆ふて置いて、翌朝御洗ひ落しになるのもよろしう御座います。御眼の上下は殊に皮膚の薄い處ですから、御頬におつけなさいました御指先に殘つてゐる丈を御つけ下さいますれば、丁度よろしう御座います。

なほ御不明の點は御問ひ合せ下されば委しく申上ます。

定價　一個　金八拾錢　送料 市内金四錢 地方金八錢

發賣元　東京市小石川區原町三十一番地　日向きむ　電話下谷 六七三五番　振替東京三二七五八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

最新刊 好評

東京農科大學教授獸醫學博士 田中宏先生著

田中式 豚肉調理法

陸海軍兵食用並に各地高等女學校等多數御採用の榮を蒙れり

各家庭に必ず備ふべき獨特の豚肉調理法

本書は著者田中博士が御忙がしい公務の傍ら熱心に研究を重ねて案出された獨特の經濟的豚肉調理法百種を至極平易に何人にも分るやうに記述されたものであります。博士は此調理法により各方面の人に試食を請はれ有志者に傳授し常に熱心に普及を計つて居られますが此事宮中大膳寮に聞えて**供御**に上るの光榮を得られたので感激の餘り此の調理法を一層世に紹介したいと本書を公にされた次第であります。何うか皆さん滋養多き豚肉を有效に調理するため此書の御愛讀を希望致します。

石版極彩色
美麗圖揷入
製本優美
總クロース製
定價金八十錢
送料八錢

毎號附錄付

幼年エバナシ

子供に安心して持たせられる幼年繪雜誌

子供の繪雜誌の多い中で隨分如何はしいものも澤山あります。此のいかゞはしい雜誌を子供に與ふることは誠に危險千萬であります。「幼年エバナシ」は子供敎育上に多大の注意を拂ひ其の繪書や文句にも子供敎育のためになるやう用意周到に編輯されてゐますから各家庭で安心して子供に與へらるゝと非常の御好評を得て居ります。殊に其の彩色畵は新式のオフセット版を應用し鮮明美麗で材料も有りふれた月並調のものでなく斬新奇拔で價格も安く御子供ある御家庭には毎號是非御求めの程を御願申します

定價一冊八錢
郵税五厘
三月分郵税共二十四錢
六月分同四十六錢
一年分同九十錢

東京牛込區甲良町二三
東京出版社
振替東京一七〇五二
電話番町五五六九番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

禁止されて居る婦人の政談傍聽

政治思想の無きは當然

□不思議な制度

内閣更迭問題を相撲の勝負位に、單に興味あるものとして取扱ふ者あれば、何人も其の不眞面目を責むるでありませう政治は國民の生活する國家を左右する權あるもので、從つて人々の生活上に密接な關係がなくてはなりませぬ。殊に立憲政體の國柄にあつては、成るべく大多數の國民の意志が、政治に參酌せらるゝを以て理想とせらるゝ時には、猶更ら國民が政治上の知識を豐富に蓄へなくてはなりませぬ。この今日不思議な制度と思はれるのは婦人に政談演説の傍聽を禁止してある事です。それ故婦人は内閣更迭の號外を見て、單に相撲の勝負と同一に、興味中心を以て見るより以上の事は出來ませぬ。

□明治卅三年以來の事

明治廿一二年頃故伊藤博文公が憲法起草をせらるゝに當つて、「議會の傍聽は狂人、醉漢及び婦人は之れを禁ず」とあるのを見て矢島楫子女史は早速其の局に談合して、狂人、醉漢の傍聽禁止は譯が解つて居るが、婦人を之れ等意識を失つた者と一列に置いて、同じ待遇をしてある事は不合理であるとて、其の改正を迫つて、遂に二十三年の憲法發布當初から、婦人も等しく議會の傍聽を許さるゝ事になつたのは、人の知る所であります。然るに明治卅三年治案警察法（第五條第二項）によりて、婦人の政談演説の傍聽が禁止されて、今日迄何人も之れを怪しまずに過して居るのは、返へす〲も不可思議であります。

□禁止の意思は如何

禁止の意志は奈邊にありませうか、恐らく難かしい事ではありますまい。家族制度の日本は、婦人は政治等を知らなくても、家にあつて子女の教養や家事に專心盡せば足れりとする極めて常識的婦人觀から、生れて居る事は、大方推察が出來ます。政治上今日は尚元老の意志が尊重せられ、其の少數の意見によつて政治を運轉せんとする傾向のある非立憲的國柄にあつては、一般男子すらも政治思想を貯へるのは、寧ろ當局の邪魔になるかも知れませぬが、時勢は之れを許さず、今や丁稚や馬夫馬丁に至る迄、一錢を投じて號外を買つても、成るべく早く新内閣の顔觸れを知らんとして居るほど、政治の興味は通俗に普及し、心ある政治家達は、民衆の政治思想を養はんとて巡回に、出版物に、之れを務めて居ります。この時に當つて獨り女子のみが政治上には無知なるべしとせられて居る事が當然でありませうか。

□滑稽に近き矛盾

議員の改選期に妻や母が其の運動を助くる事は、盛んに行はれて居ります、議會の婦人席は年々其の數を増して參ります。而して何れの家庭にも入る新聞には常に盛んに政治論が吐かれて居ります。事實に於ては、婦人も亦政談演説を聞かざるを得ないのでありますが、しかも演説會に出席して、苟も辯士の談が政談に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立ち入る時は、其の事が國語讀本の改正に就て文部に諮問するといふ如き教育に關する事であらうとも、婦人は直ちに立ち退きを命せらるゝといふ殆ど滑稽に近き矛盾を見て居るのであります。過去の婦人はいざ知らず、今日の婦人は政談演說を正當に理解する位の頭腦は出來て居ります。之れを許したからとて、決して危險のあらう筈はありません。否立憲國民の妻として母としてはた一個人として益々政治に關する知識が明らかに養はれて居らなければなりませぬ。わが婦人の團體が、協力して啓くべき一路が此處にも横つて居ることを注意せられたいものであります。(三四子)

玩具の飛道具
警察で禁止されたし

木刀や棒切れ竹切れで撲つた處で出血が烈しいにしても子供同士の打合ひでは大した怪我でもなく、不具になる樣な事は殆んどありません、處が飛道具は玩具でも危險至極でどんどろのピストル位は我慢もなるが、弓や、石彈きの玩具は、眼へ當ると一生の不具になり、危險極つたものです。然るに、惡たれ子や、棄育て子は、そんな危險を知りません、仲間が來ると、射るぞ〳〵と顏を狙つてやる見て居て氣のひける事です。買つてやる親達の不注意も興覺めるが、之を製造して賣る商人が憎むべきものです。之を取締らぬ警察にも苦情を申上げます。

時事週評

□**新内閣成る** 大隈内閣に代つて寺内伯大命を拜して新内閣が組織されましたが、私共は何等新らしい氣分を味ふことは出來ませんでした。曰はく内務の後藤男、曰はく文部の岡田良平氏、曰はく農商務の仲小路廉氏等、豫期して豫期の通りの閣僚が並び、この人に依つて新生命を啓らかるべしとの期待を抱く者も見當りませぬ。大阪に於ては一木内相の時、飛田遊廓が許可されたに就て、大隈内閣の瓦解を喜び、此の機に於て母の會先づ奮ひ起つて一大反對運動を試みんものと、大に意氣込んで居ります。我が後藤内相はこれを如何に處置せらるゝでありませうか、一つの見物であります。然し大隈内閣の時代には耳にしなかつた閣僚と艶沙汰が、寺内内閣になつて忽ち新聞紙を賑して居るのを見て、風紀粛清の問題に就ては、甚だ心細き感無き能はずであります。

二

□**公共に寄附金を投ずる美風** 別項時事欄に記載の如く、大阪の鹽見政治氏が母校に於て理科大學を增設する旨を聽いて、全財産の中ば百萬圓を潔く之れに投じ、同じく大阪の住友吉左衛門氏は、大阪府下圖書館增設に就て五十萬圓を投じられたのは、誠に美擧と申さねばなりませぬ。眞の金持ちは其の金を能く使へる人であります。而して其の金に學校圖書館等を通して、永久に人物を作る爲めに生きて働らく事は、誠に甲斐ある投資と申されねばなりませぬ。

□**在米印度人の夕翁迫害** 七日發の桑港特電は、今回渡米せるタゴール氏に對し、在米印度人等は激烈なる攻撃を加へ、印度が英領となりてより何等進歩せず、貧民益多く增加したるに拘らず、タゴール氏は英國の爵位を得て自ら滿足するやと痛論して居るとの事です。亡國に際して出づる偉人は禍なる哉であります。國家社會を超越せんとする己が心情には、常に虐げの哀愁まつはりて、晴天白日を仰ぐ能はず、蒙昧なる我が同胞よりは、更らに理解なくして往々かくの如き迫害を受くるのであります。タ翁や今、孤獨の悲哀を如何に深く味つて居る事でありませう。

□**川上貞奴の渡航禁止** 本誌第卅八號の時事週評にて貞奴が海外の舞臺で、藝者と武士及び花魁道中を演ぜんとして、渡米出願中なりとの事につき、其の非を鳴らしましたが、其の後廓清會及び救世軍にて禁止方を運動したる結果、遂に禁止せらるゝ事になりました。大正の御代はさうなくてはならぬ筈です。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

頭腦的發展と女性

今後の支配權を握るは女性か

金子筑水

□今日尙解釋し難い問題

女性が男性に比較して、あらゆる事業の上に於て見劣りのするのは如何いふ譯であらうと云ふ問題は、一見簡單なやうで、實は今日なほ解釋し難い困難な、しかも重大な問題であります。もし男女兩性の間に、根本的に差別や特徴がありとすれば、其の本領に於ても當然異るべきで、何れが偉いとか偉くないとか云ふ比較は出來ない筈でありますが、其の差別特徴が、まだ今日は明瞭に研究せられては居りません。然し私などの考へによると、矢張りかう言ふ觀察が事實のやうに思はれます。例を擧げて言へば、極めて綿密な仕事とか、感情的な事柄とか即ち言はゞ科學、文學さう言ふやうな方面に於ては、慥かに女性は男性に見ることの出來ない特徴長所を持つてゐる。又社交、禮儀、道德、宗敎と言ふやうな方面にかけても、慥かに女性には特徴長所があると考へられます。

□兩性の區別を外にして

然しながら今日までの事業といふ方面から考へて見ると、大體に於て男性が女性に比較してより大ひなる事業を成就し又何れの方面に於てもより大なる能力を示してゐると普通に考へられてゐます。男性側のみがしか認めるのみならず、女性側も之れを許してゐる。暫く兩性の區別と言ふやうな問題を度外にして、男女平等なものとして何故之れまで女性がすべての事業に於て優等な成績を示さなかつたのであらうかと考へて見ると、その原因は勿論極めて複雜であり、又その由來も久しい遠い昔からの因習の結果であることは言ふまでもないが、しかし何と言つてもその根本原因は、女性に努力が足らなかつたと言ふことに歸着すると思ひます。人がえらくなるとか成らないかとか、大なる能力を發揮するとかしないとか、色々に言はれるが、押しつめて考へて見るとつまりは必要が一切を支配してゐます。之れ迄の習慣では男性は働かなければならない必要から、大ひに働かざるを得ない必然性で然うなつてきた。男性に限らず女性とても元來活動的なのが、その本性ではあるが、必要がなければ人間とても働かない。つまり男性は己を立てるのみならず、或は家を立てるとか一社會を立てなければならないとか言ふ責任の感じを懷いてゐて、長い間遺傳的に努力してゐた結果、比較的優等な成績を擧げるに至つたのだと思ひます。

□近頃の女學生

しかるに女性の之れ迄の歷史を考へて見ると、男性が持つてゐるやうな責任の感じが乏しい。自立の氣象が缺けてゐた。之れは女性の本質上然るのか、因習上然るのか其處は分らないが兎に角直接の衣食住といふ事に於ては、男性によりかゝつてゐるもの、と言ふやうな長い間の習慣がその性となつて生活上の獨立心が缺けてきた許りでなく、あらゆる事業

三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を成就さすべき肝腎の精神意志が甚だしく缺けて來ました。今日でもその習慣は容易に改まらないやうに思ひます。近い話が近頃の女學校などを見ても、男子の學校に比較すれば大體に於て甚だしい差別があるらしい。何も六ケ敷說明するやうはない。つまり多數の女學生には何の勵みもない、何の必要も感じもない、何の責任感もない。唯漫然男子によつて行くのだと言ふやうな因習が多數を支配してゐる。えらいとか、えらくないとか言つても結局意志の力の問題であります。生れつきえらいとかえらくないとか言ふことも有るかも知れないが、夫れよりも大切なのは意志の力である。昔から天才の第一資格は意志の力であるとさへ稱へられてゐる。即ち之れまでの女性に於てはその根本に於ては獨立心の缺けてゐたと言ふことが、あらゆる方面に努を示さなかつた根本原因であると思ひます。

四

□今後の社會の傾向

但し、もう一つ重大な問題が殘つてゐます。すべての仕事を成就させる根本は果して意志の力であるとすると、女性は果して生理的に、根本的に、この資格を缺いてゐるのではないかと言ふ疑問が起ります。成程、今日の所では女性の體格は男性に比較して弱い。その點から意志の力と言ふことは或は男性の本領であると解釋されない事もない。然しながら之れは斯う簡單に解釋するには、あまりに複雜な重大な問題であります。力に於て女性が果して男性に劣るものであるか否かは、正當に言へば今日の所では未だ解決のついてゐない問題だと思ひます。或はこの場合に於ては、男性は今後政治、實業等、社會の活動的方面に發達し、女性は文學、科學、宗敎等、頭腦の方に、新機軸を出して、或る意味で國家社會を支配して行くやうになるかも知れません。要するに之れ等の問題は未だ未解決のものとして、その解決は將來に待たなければならないものだらうと思ひます。

(一人一評)

山縣貞子

冬湖生

▽大隈侯は別莊に行く時でも大名行列をやつて隨員十餘人を降ろことがない。山縣公も亦大名式を發揮せぬでも無い。が、流石に御兩人の性格が違ふやうに、世間の注意も同じくない。

△併し老侯公の行列に唯だ一つ丈け共通の點がある。この事實のみは、殆んど(と云ふより決して)變ることが無い。曰く、老侯の行く處にも、老公が赴く場所にも、必ず夫人の綾子と貞子とのゐないことがないと云ふことである。

△大隈夫人は、老侯爵と共に、社交上には公私の別なく出席する。が、山縣公の令室貞子は、決して公會の席に山縣公爵夫人として列なることをせぬ。如何に勸めるものがあつても、斷乎として拒み、唯だ老公の左右に侍して、その滿足を滿足せしむることを無二の任務なりと考へてをるらしい。

△この貞淑にして謙抑の貞子は、謹嚴の老公爵に寸時も無くてはならぬ方であり、且つ目白に出入する諸名士に畏敬せられてをる。併し公然と山縣公の夫人でない。

△この婦德ある貞子は山縣夫人として、つゆ程も調和を缺くものでない―と正夫人の死去と共に、その席に就くべきを勸める。が、斷乎として貞子は應じない。

△名譽の山縣公爵家に正夫人たるには出身の卑しいと貞子は謙遜して家人達に應接するも、猶ほ抑制して公爵夫人らしい態度をせぬ。あの氣六かしい老公爵は――外出して他家に於いてさへも、貞子の手製の辨當に非ざるよりは箸を取らぬ。老公爵の健康も快樂も貞子に依つて維持せられると云ふも不可はないのである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

劇評をさせる

米國の女學校

何事も積極に導いて行く

マスター、オブ、アーツ　岩澤時子

岩澤時子女史は日本女子大學英文科卒業後、四年前芝普連土女學校より留學生として米國に送られ、コロンビヤ大學にて英文學を修め、後教育心理を專攻して、マスター、オブ、アーツの學位を得られて、此の程歸朝され、普連土女學校に教鞭をとり、同校に清新の英氣を加へて居られる方であります。

□紐育第一の高等女學校參觀

私の專攻致しましたものが、敎育心理でありましたから、米國に留學の後一年は常に諸所の高等女學校を參觀して居りました。或日紐育のワシントン、アーヴングと名の付いて居る七千人も學生が居るといふ彼の地で最大の高等女學校に參りまして、其の五年級の國語の組を觀ました。何れも十七八の花の如き少女が揃うて居られましたが、敎師は當時流行のマリー、オデルといふ演劇を見たかと尋ねて居られました。手を擧げたのが、過半數であつたのを見ると、大方は芝居見に行つたものと見えます。敎師は徐ろにその劇に就ていろ〳〵問題を引き出して、學生達の判斷を促して居りました。

□批判の劇の梗槪

マリー、オデルの梗槪を申し上げるとこうであります。佛蘭西の或る修道院に、まだ白糸のやうに罪に染まぬ處女マリーが養はれて居りました。マリーはあけくれ耳にするものとては神を讃美する聲計り、目にするものは淸い尼さんの姿か、月花の自然の移ろひ計りでありました。それ故嘗て、罪といふ事を知らずに年頃になりました。すると浮世の嵐は此處にも訪づれて、この修道院は獨逸兵に取り卷かるゝ事となりましたが、折しも買物の爲めに、山の麓に出て居つたマリーは、歸つて見ると此の始末で、日頃母とも姉ともなつかしんだ尼さんの姿は一人も見えません。途方にくれて淚も出ず、只呆然と兵士達の顏を眺めて居りました。

□嬰兒を抱いたマリー

マリーは日頃男の人の顏なぞを見た事はありませんでした。只修道院の壁に十字軍の額がありましたが、其處に描かれて居る騎士を見馴れて居りました。すると嚴めしく立並ぶ兵士の中に、其の騎士そつくりの男が居りましたので、マリーは何となくなつかしくなり、その人と斗り話し續けて居りました。幾日か此の兵士等は修道院に宿泊して引上げて終ひます。

幕が代つて、今度はマリーが可愛いゝ赤ん坊を抱いて來て、尼さん達を驚かして居ります。然しマリーの心には少しも耻ぢや恐れはない、「神樣は私にこんなに可愛らしい天使のやうな嬰兒を惠んで下すつた」と云つて喜んで居る。一方尼さん達はこうなつては、いかに年來手塩にかけたマリーも、此處に一時も置く事は出來ない、然し罪を知らないマリーを暗黑の世に追ひ出すに忍びないと、さま〴〵に煩悶しましたが、結局マリーを追ひ出すといふ處で終つて居ります。

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

口國語の時間を割いて

女生徒等はこの筋は、皆よく話しましたが、批判の段になると餘り話がはづまないので、先生は種々の質問を出されて、「この尼さん達の處置は果して正當であつたらうか」「罪は果してマリーにあつたらうか」と尋ねられましたが、餘り捗々しい返答もなしに時間が終りました。後に先生にお目にかゝると、「いつもはもつと話が進むのですけれど」と申して居られました。そして國語の時間を毎週一時間宛を割いて、演劇、活動寫眞、小說等の批判をさせる事にして居る、これは讀んではならぬ、觀てはならぬと云つても、世に流行して居るものは、どうしても若い人々の目に觸れるから、いつそ積極に正當な批判の仕方、内容の考へ方などを導くのだと申して居られましたが

口無邪氣な女學生氣質

亞米利加の女學生達は、大學生に至る迄極く無邪氣で餘り理窟を申しません。犧牲の美風を學ばせやうとするには、貧民窟に家を借りて細民の娘達を集めて讀み書きや裁縫を敎へてやるうちに、自然と修養を積んで行くといふ風です。また

紐育邊では二十五錢か五十錢で踊らせる處があるので、其處に行くなと云はずに學校にダンスの倶樂部を設け寫眞好きには寫眞倶樂部を設け時々開かせる等わけても活動的な米國の青年男女を敎育するに其の活動を利用し善導してのび〳〵と發展さして居る處は眞に美しい風であると感じました。

寄宿生活の玉手箱

なつかしい國元から小包が到着した時のうれしさは、寄宿舎生活を味はつた方には最も印象の深い事と思ひます。

あけてうれしき玉手箱、小包の紐を解けば、そこに母親の熱愛が迸る、丹精こめた袷、羽織の數々、しかも其奥の奥、深く〳〵秘めたる一包は、お國の名物乃至は何々と、うれしさは此處に至つて極まります。ところが小包の到來を發見した他の女生徒は、待ち兼てゐたと云はぬばかりに、蟻の甘きに集まるやうに、小包の主人公のお室へ馳けつけて、なか〳〵その儘では動きません。見る〳〵折角の珍品も瞬く間にあなたこなたの唇の中に消えて跡方もなくなります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

菊を見る人のために（下）

花崖

□菊慈童物語

「風俗通」に見える南陽縣の菊水は、下流を汲んで壽を延ぶとは、即ち菊花芳裡に遊んで、千萬年の壽を保つたと云ふ神仙菊慈童の物語であつて之は特に謠曲などにも謠はれて居る、九月九日重陽の節句に菊酒を掬むの古風は、之を以て延命の壽をするのである其他漢名の傳延年と云ひ延壽者と云ひ、和名の翁草と云ひ總て長壽を意味する非常に目出たい花とされて居る。蓋し斯うした傳說的の事柄が菊に對する愛花趣味の鼓吹に、大に干つて力あつたかと思はれる。

□菊の花言葉

更に菊の花言葉を一瞥するは、趣味的觀察の上に缺くべからざることである。前項にも述ぶる如く、支那では一般に長壽を意味する花とされて居るが、我國では尙貞操の花として居る。萬花の殿として霜に咲く崇高さから連想したのである。西洋では花色に依つて意味を異にして居る。即ち白花は誠實、眞理等、紅花は卿を愛す、黄花は輕卒なる愛を意味する。餘計なことであるが一體何種に限らず黄色の花に碌な花言葉は無い。チユーリップなども黄花は失戀を意味する。色相の上から見ると黄は嫉妬、輕浮等の意である。蓋し之が花言葉に影響したのではないかとも思ふ。

□菊花の種類

菊花に種類は細說すれば却々大變であるが、紙數に限りがあるから先づ大體のところをお話しておきたいと思ふ。して之を極く大別すると大菊中菊、小菊の三つになる。其中花壇觀賞用とされるのは多く大菊と中菊であるから、是處では此二者に就て記す。

○大菊　之は關西から九州にかけて盛に栽培さるゝもので、花は云ふ迄もなく大輪、花の有樣に依つて厚物、厚物管走太管、間管、細管、針管等がある。厚物は千重の品で管走は管瓣が走り出たやうな形狀をしたものである。一體菊の花瓣には平瓣、管瓣、匙瓣の三種があつて、大菊には此中特に管瓣ばかりのが多く、太管とか細管とか云ふのは、其太さに依つて名づけられたものである。彼の一文字菊も亦大菊の一種であつて、一に御紋章菊、道才、大鵬、廣熨斗など云はれる。之を十六葉の御紋章狀に作つたのは、過多の花瓣を拔き去り、輪臺に載せて形を拵らへたものである

○中菊　之は花輪中位にある菊で、範圍は頗る廣いが、今では大抵正菊又は狂ひ菊と云つて狂ひをする菊の固有名詞として用ひられて居る。東京附近で最も盛に流行しつゝあるものである。此種は中心部に多分の平瓣を有し、次に匙瓣外部に管瓣を配置し、一旦滿開してから匙と管とは咲き下したまゝに居て、內部の平瓣のみ所謂運動を起して蕊部を抱くやうに折れ重なるので、此抱え方に依つて追ひ抱ひ盛り抱ひ、丸抱ひ、褄抱ひ、亂抱ひ等の區別あり、菊花觀賞上の最も興味多きものである

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

都の最中で
鈴虫を飼ふ老刀自

壺一つに數百の生命を宿す

□飼育は極く容易

『鈴虫を飼育るのは何の造作もないのでございますよ、ほんとに譯もなく出來ますから……。』と、村井銀行にお出ましになる永田龍雄氏の祖母にあたられる野枝子刀自は極めて言葉靜かに語られる、「一寸耳には大した秘密でもありさうに思はれますけれど、自分で飼育て見ますと、まあ此様なこと、と反つて飽氣ないくらゐなのでございます。よく御商買の方々が非常に秘密な秘傳でもあるらしい口吻をお洩らしになるものですから、最初の頃は何かあるだらうと思つてゐましたがあまり飼育方が容易いので世間に廣まると唯家業の邪魔になるからしいので、實は私共の致してゐる方法と別に變りはなさゝうでございます。』と仰有つて零るゝやうな微笑を浮べながら黒のお被布の前をかき合せ、「一寸御免遊ばせ、まだ一匹位ゐ鈴虫が生きてゐるだらうと存じますからお目にかけませう。』と次ぎの間にお立ち遊ばしました。私は何の譯もなく、もし鈴虫がみんな死んでゐてお話しがうかゞへなかつたら如何しやうなどとフト考へてゐると、老刀自は素焼の稚い壺を持つてお庭に近い椽の端近かに私をお招きなさるのでした。定めなき秋の空からチロ／＼と弱い日光が降り、お庭には丈の高い薄に交つてコスモスの花が白く、赤く、夢のやうに匂つてゐました。この壺で飼ふのでございます、と仰有つて御説明下すつたお話をかき綴ると次ぎのやうです。

□鳴く虫になる迄

まづ出來るだけ薬を使はないで燒いた粗末な陶器の壺（薬を甚く鈴虫が嫌ひますから。）と飴玉くらゐに碎いた赤土を少々、夫れに直徑七八分、高さ一寸五分位ゐの底のある竹筒を用意して置き、まづ竹筒に一杯水を充たして壺の中央に据え夫れを倒さないやうに注意しながらしつとりと赤土を濕らして竹筒と同じ高さに入れ、そして赤土から略一寸ばかり上つた所の壺の内側に一寸二三分幅の白紙を貼ります。之れで鈴虫の住居は出來上りますから鈴虫を運れて來てその中に放し野つ原に生え茂る「飛びつき草」の柔かい葉を七八枚折つて竹筒の水を虫が飲むのに餘り邪魔をしないやうにして挿し、且つ蛤貝の殼の中に小鳥の下餌をうつすらと水に濕らして入れたものを竹筒の傍に置けば宜しいのでございます。そして飼育者の絶えず心懸くべきことは、竹筒の水と赤土の濕りとを涸さないこと、餌と「飛びつき草」の葉を毎日一度づゝは必ず取り換へてやること（眞夏の腐敗し易い間は朝夕の二度づゝ）の二つでした。そして刀自は言葉を接ぎ、直徑七八寸の壺なら雄を十匹雌を三匹くらゐの割合に入れて置きます。秋風の立つ八月の初頃になりますと雄が靜かな涼しい聲に啼き出し、九月の中過ぎに啼き止みますから啼き止みましたら室の隅なり

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戸棚の中なりに入れて鼠に害されないやうにして、餌だけは缺かさずに與へて置きます。九月十月とお涼しくなるにつれ何時ともなく雄虫は衰へて雌虫に食べられて了ひ、又雌虫も最後の一匹になるまで互に食べ合つてやがて死んで了ひます雄虫が啼き止む頃にはもう雌虫は卵を赤土の中に生み終へて自分の務めを果すのだらうと思はれます。虫が死んだら壺を丁寧に新聞紙で包んで置きます。すると翌年の五月雨頃になり、うよ〳〵と小さい虫が孵り、十日目毎に壺の内側の紙を張つた所で皮を拔ぎかへてその皮を食べ四度目に眞白くなり、拔いだ自分の皮を食べ終ると羽根が生え全く鈴虫の形になります。雌と雄との區別はずつと小さい時から決いてゐます。それから』と又微笑なすつて、鈴虫は雄よりも雌の方がきつくてよく喧嘩をするから一つの壺に雌虫は三匹以上入れてはいけないなど〻仰有るのでした。と言つて雌が一匹もゐないと雄はすぐ啼かなくなるさうです。鈴虫の社會は女天下なのでせう。一匹の雌が百以上の卵を生みます。

□生れ來る數百の小さい生命

或る年のこと。ある方に雄ばかり籠に入れある方には雄と雌とを入れてお上げになつたら、雄ばかりの方は暫くで啼かなくなつたので、後から雌を入れてお上げになると又聲豊かに啼き出したので雌がゐなくて淋しかつたんだらう、と大笑ひだつたさうです。夜店などで虫屋から買つて來ても直ぐ啼き止むのは矢張り雌を入れない爲だらうとのこと、全く女ならでは夜の明けぬ國だと一寸をかしくなります、雌がゐても何となく聲に錆のくるのは竹筒に水が不足した時で、又虫に怪我をさせると聲が惡くなる故籠などに移す時は吹竹で吹のが一番ださうです。鈴虫が風が嫌ひだから必ず獨りで飛んで行くと申します。刀自は今年七十歲、この二三年來、かうした雅やかな業に老の身を忘れて樂しい日を過され、初秋になると親しい人々にその淸らかな音に啼く虫を分たれてゐます。刀自は舊濱松藩士若き頃から虫がお好きで、山へ茸狩りに行つて虫をとつて入らしたほどだつたさうです。虫は籠に入れて置くより壺の方が好い聲に聞えますとか、取り出された壺の中には飛びつき草の青い葉の下に、衰へ切つた虫が一匹よろ〳〵と匍つてゐました。この虫が死んでやがて數百の小さい生命が生れくるでせう。そして來年刀自の幸福を聲を限りに歌ふでせう。刀自は嬉しさうに壺を眺めてゐらつしやいました。

（民子）

永田野枝子刀自と鈴虫を飼へる壺

九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いかもの食ひ（二）

薄田斬雲

口地上の産物を凡て食品とせよ

二十世紀の大なる宿題の一には、人間も、禽獸の食料たる地上の産物を、凡て美味に食ふ事を發明する事です。然うすると人間の食品も大變種類が多くなり、又産額も多くなる。隨て生活が容易になるべき筈です。處が、禽獸が食ふ雜草、樹皮、草根などは今日、あの儘では、とても人間の口に合ひません。之を培養法により料理法に依り人間の口に適するものにしなくてはなりません。昔は神農氏百草を嘗めて始めて醫藥ありと言ひます。默つて見て居ては駄目です、兎に角之を嘗めて見なくてはなりません。いかもの食ひといふのは、此の意味に於て、社會の先覺、經濟界の導師と云ふ大變豪い役目を有つて居るものと威張つて差支へないのです。

口御馳走の數々

前回の引續き、いかものゝ種類をお目にかけます。

口河豚。九十九里の海岸に居つた時村の者は皆な河豚を賞味します、一家擧つて食ひます。鯛よりも美味いと言ひます。私も今度は食つて見やうと考へて居る中、出京して、他のお婆さんの話を聞きました。其のお婆さんの父親が客と共に河豚を食つた、客は酒を飲みで河豚も澤山に食つたが無事であつた、處がお婆さんの父親は僅かしか食はないのに夜半に中毒を起して半分死んで居たといふのです。身體の虛弱な者は餘計に中毒し易いといふのです。此話を聞いてから、私は恐はくなつて逡う河豚を食ひません。河豚には三十餘種有つて全身に毒があるものが多いそうです。うつかり食べる代物では無いやうです。

◎鷗。鷗は保護鳥で、捕獲禁制だそうですがどうした間違ひか、片羽丈け貰ひました。煮て食ふたが、白粉臭いのです。味噌漬けにして燒いたら少しは食へました。美味ではありません。

口千鳥。之は美味いと聞いて食つたのですが、矢張り變な味です。

◎黑鳥。九十九里邊で黑鳥と言ふのです、海鴨といふのとも異ふ樣です。漁網へかゝるのです。一羽二十錢といふ廉價であつたから物は試と食つて見たがいやに脂濃いしつこい味には閉口しました。鯨の肉にも似て不消化至極でした。

◎捕つた場で生て食へる魚は海では鯵、河では鮎です。鯵は鹽辛い海水で洗つて、骨を離して食ふと適當な鹽味で漁夫共は地曳網へ行つて腹が空くと、能く食ひます。鮎は川水で洗つて、平たい石で一寸叩き潰ぶして味噌を付けて食ふと結構です。右の二種の外は其場で生で食へる魚は無いやうです。

◎生豆。野路を歩いて空腹に堪へられぬ際には、畑の大豆を生の儘で食へと言ひます。之は滋養質も多いといひます。處が生臭くて嘔吐を催します。之を食ふには最初で鼻をつまんで食ふのです、少し食ふと鼻を開けても大して生臭くないのです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

臺所設備に改良したき點

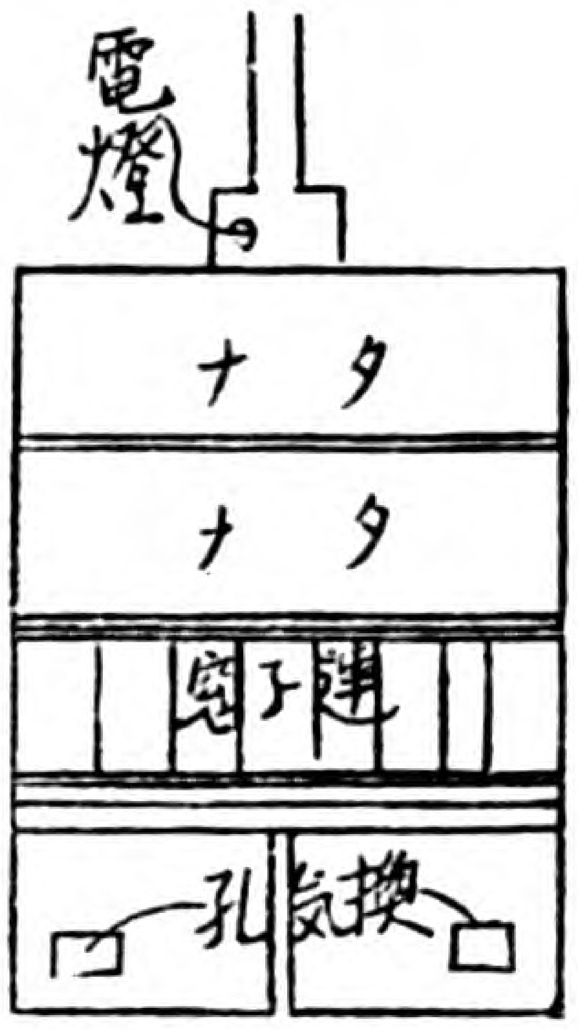
根本の改良が必要

工學士 古橋柳太郎

臺所の改良といふ事は、近來注意されて參りましたが、尚衛生上から考へられたものが、割合に少うございます。これに就て古橋工學士から左の二三の御注意を伺ひました。――記者

□戸棚の天井に電燈

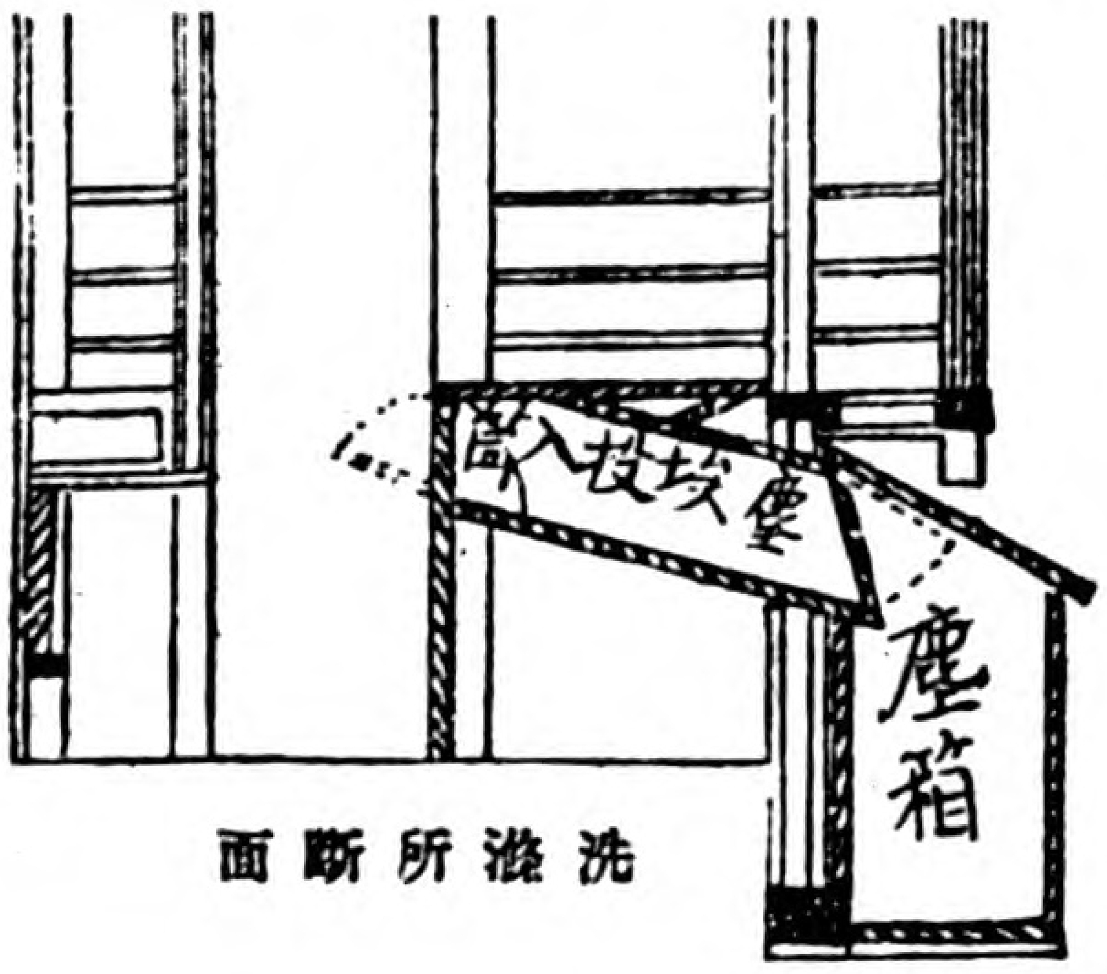
臺所の構造に缺くべからざる要件は、充分に光線が直射する事と、換氣通風の設備を完全にすると云ふ事です。殊に押入、戸棚等は常に乾燥するやうな方法を講じて置かないと、濕氣を帶びて終に黴を生ずるやうになります。これを防ぐ爲めには戸棚の中に一箇所無双窓(連子窓)を設けて置いて、其の中に入れてある食物の種類、或は其の温度の冷熱によつて適宜に開閉する樣にするか、或は下部に一二箇所の換氣孔を備へて置いて時々開閉し、天井には一つの小さな換氣孔を設けて置けば自然に空氣の流通をよくする事が出來ます。尚ほ換氣の目的を充分にする爲めに、天井の換氣孔の處に五燭位の電燈を點ずれば、それが爲めに上方の空氣が温まつて早く換氣されるやうになりますから日中線を用ひて居る家庭では此の方法を用ふるのが善と思ひます。而して孔口には凡て細い金網を附する必要があります。又押入の戸は完全に作らなければなりません。



押入棚圖

□塵埃の處分法

次は塵埃の處分法です。塵箱の遠い爲めに塵埃や、殘留の食物等を何時迄も其のまゝにして置く事は蠅を呼び寄せる事になります。これを防ぐ方法として、最近實驗した最良の一例は、洗滌用の流しに塵埃投入口を設け、其の口の蓋は下を蝶番で止めて前の方に回轉する樣にして置き、其の口から壁又は羽目板を通して鐵の筒を斜面に渡し、外壁の出口を塵箱に通ずる樣にして置くのです。そして此の口から折々消毒水を流すやうにしたらば餘程清潔も保てます一々塵を棄てる手數も省けやうと思ひます。



洗滌所斷面

□鼠を防ぐ法

以上の二事に注意すれば大體はよろしいが、鼠等の爲めに害せられる事が多々あります。これを除く爲めには何處の隅々迄も明るくするのです。鼠は決して明るい處に棲息する事は出來ないものですから、臺所に限らず、天井或は床の外壁に硝子嵌の小窓を設けて光線の入る樣

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にし、內部は天井の隅に小硝子戸を取付けて、夜は燈火が絕えず射す樣にして置けば、鼠の棲息を妨げる事が出來るのです。戸棚の內部に鐵板を張る事も一つの方法であるが鼠害を防ぐ目的として藥品を使用するといふ事は、特に臺所等では避けねばなりません。

口蠅と油蟲を防ぐ法

蟲の最も恐るべきものは、蠅と油蟲で晩秋の蠅は最も危險の多いものですが、開閉戸を完全にし、塵埃處分に注意するより他に、藥品を用ひないで手輕に行はれるとはありません。油蟲は多く食物棚に棲息して、日中は柱の割目、板の合せ目等に隱れ、夜になつて活動するもので其の繁殖力は實に驚く可きものがあります。これを驅除するに最も善いのは壁天井、床等を鐵板で包む事であるが、木造の建築では可成隙の出來ない樣に構造するのであります。戸棚の內部を板張で目板打にしたり、通常の板天井を取付けたりしてあるのがよくあるが、油蟲を防ぐには最も惡い方法です。

口人口

之れは臺所の設備に附隨した事で、今迄多くは疎かにせられて居つた事であるが、新築する人には是非考へて貰ひたいと思ふのは、商人口であります。臺所に日參する商人が、家庭の生命である臺所を日々觀察して、有耶無耶の批評を四隣に試むる事は不愉快であります。此の防壓は商人口から臺所が見えぬ樣にする事です。それには入口に、受付口の小窓を設けて置くのです。而して定まつた商人に對しては、商人口に黑板を懸けて置いて其の日の入用の品を掲示して置くのです。さうすると自然主婦は前々から次の日の獻立を考へて置くやうになりますから、其の時になつて急に何を拵らへやうかと云ふ樣にまごつかないで、家庭の爲めにも善いと思ひます。又受付口の近傍に計量器を備へて置いて、商人が品物を持つて來た時は、此れを檢査するやうにしたいと思ひます。由來我が國の家庭には品物を調らべて取るといふ風が缺けて居ります。「あの家では物を量つて取る」といふ事が、習慣になれば、商人の方でも却つて張り合ひがあるかも知れません

家庭と化粧 (8)

▼▼▼神聖な家庭の象徵▼▼▼
▼▼▼現代要求の化粧法▼▼▼

‖お化粧の土臺から‖
‖皮膚の機能を助く‖

美しく見せるのでなく、美しくなるといふお化粧からいひますと、お化粧せらるべき皮膚そのもの、土臺から美しくならねばなりません、脂粉の色彩を美しくするのでなくて、脂粉の色彩を加へて皮膚自然の美しい色彩を發揮せねばなりません。脂粉そのものが皮膚の美を養ひ增すのでなければ、眞に美しくなるといふお化粧は出來るものではありません。

又いかな良い化粧料を用ひるとしましても、之を用ふべき皮膚が荒れ蕪んで居ましたのでは、たゞ是れ脂粉の色彩をのみ見せるに止まつて、美しくなるのでなく美しく見せるといふことになり、而して其の見せやうとする美しさも完全には見えないことになります、譬へば礎なきに家を建て、或は壁代なきに壁を塗るやうなものでありまして、倒壞するか、剝

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お辨當の菜に

手塚かね子

口栗のにふくめ　栗の皮を剝いて水に漬けて置き、茹でゝ軟らかになつた時、水と砂糖でにふくめ、下ろし際に鹽を入れます。好みによつては醬油をたちらと入れてもようございます。なほ皮を剝く時は下から上へと縦に奇麗にむくと、上品になります。又水に漬けて置くのは、灰汁の出る爲めか、色をよくするには是非必要です。薩摩芋を栗の大さに切つて、水に漬けて置き、この通りの煮方にするのもようございます。

口煎り豆腐　豆腐を鍋の中に入れ、火にかけ、攪き回しながら細かくすると水が出ます。この水をこぼし、ぼろ〳〵になつた時、だし水に砂糖、醬油にて味をつけ、好みによつては人參の繊切や、さやいんげん、三葉、椎茸等を入れます。

口豚の醬油漬　豚を二分位の厚さの切身にして醬油に漬けて三四時間置きます。甘口の人ならば、この醬油の中に砂糖少量を加へるとようございます。別にフライ鍋に胡麻油少量を煮立てゝ、之れを揚げるか、又は網で燒くとさつぱりとしたものになります。一人前六七錢の材料があれば充分です。これに使つた醬油は、大根を煮るか、おからを炒るかすれば、味よく煮えます。

口糸蒟蒻の卵和へ　糸蒟蒻を五分位に切り、鹽で揉んでパラ〳〵にし、鍋に入れて空炒りしますと水氣がとれます。それを醬油砂糖で味をつけて鉢にとつて置きます。別に茹卵の白味を細かに刻んで蒟蒻に交ぜ、黄味は裏漉しにして蒟蒻の上に振りかけるのです。黄味は裏漉ししなくても細かにこはしたゞけでもよいのです。

廣告

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內
一、期間　自每月十五日至次月十五日
月水金　午後二時より四時迄
一、講習料　金十圓也(前納の事)
一、人員　十名を以て定員とす
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す
職業として更らに研究し度き方は以後二年間當所に於て實地研究(無料)を積まるれば出願の證明を與ふ
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得
一、主催　婦人矯風會東京部會
一、講習主任　醫師藤井孝
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部に申迄まれたし

落するかを免がれないのであります。お化粧も亦此の通りで、皮膚の土臺から調へなければ、美しいお化粧は出來るものではありません、お化粧をすべき土臺の皮膚を調へますのは、これも一時押への的の手入では、永久の美を保つことは出來ません、矢張、皮膚そのものが健全の營養機能が完全になつて、そこに美しい皮膚の土臺が出來るのであります。

皮膚の機能は吾々の全體を被覆して身體の外界と接觸するすべての保護をするものであります、之を美しくするのは、之を健全にして、十分に其の機能をなさしむるのにありまして、機能を全うせしむるには、皮膚の營養を十分になさしむるに歸します。

皮膚の營養は、いかにして十分ならしむるかといひますと、皮膚が自然に作用する機能を完全に營み得るだけの力を與へるのに過ぎません、即ち營養を妨げ、機能を害する垢や汚を去つて、自然の營養を助け進むるのでありまして、クラブ洗粉を以て汚垢を去るとゝもに皮膚の營養を助くることから始めねばなりませんこれが化粧の第一着手となるのです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オハナシ

忘れな草（上）

恭子

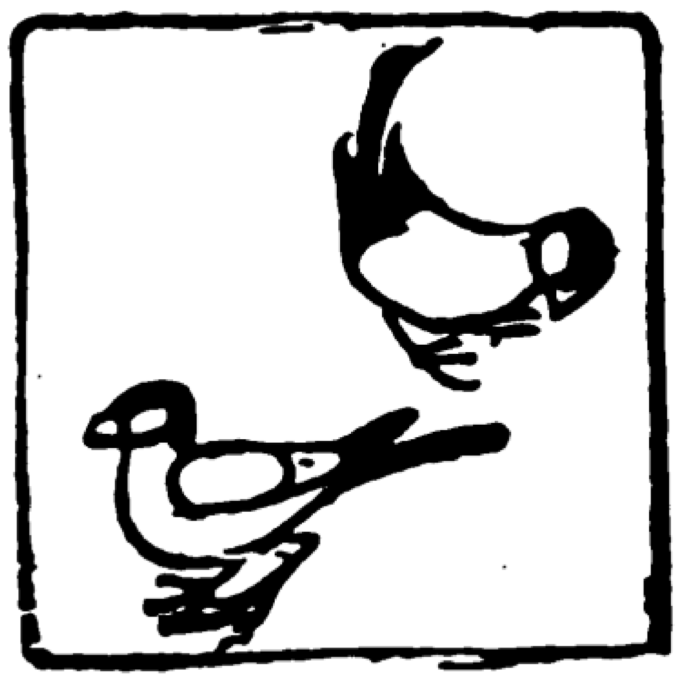
小枝ちゃんはそんなに饒舌ではありませんでした。けれども、誰かに何か聞かれた時には、ハッキリと御返事の出來る好い子でした。一日中、子供部屋や庭でよく遊んで、夕方、小枝ちゃんの大好きなお母さんと、少しの間一緒に遊んで頂くのが、何よりも嬉しい事なのでした。お母さんは此時、小枝ちゃんにいろんな面白い御話をして下すつたり、奇麗な色のたゝみ紙で鶴なんぞを折つて下すつたり、或時にはピアノを彈いて聞かせて下さいました。お母さんはピアノが大變御上手でした。而して小枝ちゃんはピアノの傍の長椅子に腰掛けて、凝とその音を聞いて居るのがほんとに好きなのです。お母さんは小枝ちゃんの爲にドンブラコや、一寸法師や、いろんな小枝ちゃんの知つて居る子供の御歌を彈いて下さいました。が、或時は、「是はお母さんが好きな曲よ。」とおつしやつて、何んとも言へない奇麗な音を聞かして下さる時がありました。

其音は、或時には、お花の上に細い絹絲のやうな雨が降るのかと思はれるやうに靜な〱時ゝあります。或時には、強い兵隊さんが突貫するやうな、勇ましい音の出る時もあります。或時には、凝と聞いて居ると、ひとりでに躍り出したくなるやうな時もあるのです。小枝ちゃんは御眼々を閉つて音を聞いたりそれからまた、お母さんの白いふくよかな手の指が、なだらかに動いて行くのを見守つたりしました。音のあんまり美しい時には只お母さんのお顔を見て居ました。何故ならそんな時にはお母さんの大きな澄んだ眼は殊更に奇麗に見えるやうな氣がしたからです。

今日も小枝ちゃんは、晩の御飯を濟ませると、お母さんに御手を引かれて、ピアノの有る御部屋へ入つて來ました。すると何時の間にか、ピアノの上には、白い西洋皿を臺にした一鉢の可愛らしい草花が乘せられてありましたのです。それは瑠璃色をした極く小さいお花でした。小枝ちゃんは驚いたやうに、「オヤ、お母さん彼處にあんな小さいお花がありますよ。あれは何うしたの？」と聞きますと、お母さんは、「あれはね、今朝お母さんのお友達の御家からの使が來てもつて來て下すつたの。」とおつしやいました。小枝ちゃんは其花を下へ下ろして、もつと近い處でよく見たいと思ひました。

◉寄贈の子供雜誌 ▲子供之友 べんけい一代記のやうな勇ましい話、日出雄さんの旅や兎のうり出しのやうな面白い讀物があり、例によつて落付いた色彩、堅實な内容（東京府下雜司ヶ谷婦人之友社一册十二錢）▲幼年エバナシ飛行機號 スミスの飛行振りに始まつて、動物の飛行機、上野の模型富士等は時節柄子供の喜ぶもの（東京牛込甲良町東京出版社一册八錢）▲コドモ 立太子式祝賀の提灯と國旗を交互にした張り繪は目先きの變つたもの、例により軟かく華やかな色彩に充ちて居る（東京小石川區林町五七某社一册十二錢）▲少年新報 繪入りでやさしく聖書の諸話を掲げ、次で酒や煙草の害を面白いお話の中に說いてあるもの（東京赤坂新町三ノ四六婦人矯風會一枚一錢）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



古池のほとり（中）

廣田花崖

三

米ちやんが妹の芳乃さんと一緒にお茶を持つて來てくれた。私は丁度少し前に結飯を二個と、けんちんを一杯、夕飯として食べたところだつたので、非常に喜ばしかつた。

「有難う、よく知れたね。」

「芳乃に聞いたのですわ。」

「さうしてよく氣がついたね。」

「お寂しいだろうと思つて。」

「何寂しくちないよ。戀人がちき顔を出す筈だから。」

「あら何方？」

「秋野月子。」

「オホヽ、人を馬鹿にして。」

「それに一體俺は存分寂しい思ひをして見たいのも今夜の目的の一つだがね。何しろ未だ駄目だよ。あの通りだから。」と私は倖夫の方へ眼を移す。

「隨分賑やかね。」

「うむ。親父迄參加してる。」

いつの間にか豪酒の父が、作男を伴れて來て盛に飲んで居る。時々調子外れの俗謠が聞える。あの胴間聲ちや池のニムフも戀をする氣にやなれまいなどゝ自然に微笑まれる。

お梅ちやん、お作ちやん、友さん、三郎さん、未だ無邪氣の垣を乘り越さない少年少女が一人二人づゝ私やかに寄つて來て安樂椅子の周圍に賑やかな笑聲を立てる。

「いやです〳〵〳〵〳〵〳〵のう。」と今倖夫等の方を覗いて來た芳乃さんが妙な節をつけて云ふ。

「何だねそれや。」と私は笑出しながら訊いた。

「何だか知らないけど叔父さんが歌つてたんだわ。」

「へえ親父が、でも其樣にいやですを澤山云つちや歌にならないよ。一體幾つ云つたの。」

「知らないわ。だけどごつさり云つてよ。」と芳乃さんは平然して居る。

「何か面白いこと聞かして下さいな。」と米ちやんが云ふ。

「何を。」

「讃美歌がいゝわ。」

「讃美歌の何番。」

「何番だか知らないわ。お菊さんが歌つてたの。」

「雲を摑むやうな話ちやないか。文句は何て云ふの。」

「忘れちやつたわ。」

「いよ〳〵難問だね。ちや斯うしやう。」

菊やは孤兒である。さうして彼女の讃美歌は皆私が敎へたのである。私は彼女が知つて居さうなのを順々に歌つて見た。私が「海ゆくともを」歌ひ出した時米ちやんは突然「それです」と云つた。

月は雲間から表はれなかつたけれど、それでも周圍の山の黑い輪廓に圍まれた池の面は草と水とが見分けられる程に明るくなつて居た。私は池面に漂ふ自分の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

聲に耳を傾けながら歌ひ済した。

「遣瀬ない思がするのね。」と米ちやんは云つた。

「さうかね、、、、モットよく玩味しなくちやいかん。」

「さう、ぢやもう一度。」

「よし。」

歌ひ終ると米ちやんは又、

「いゝわね、もう一度。」と云つた。

「又かね。」

私も一度や二度では何等の飽満を感じなかつた。さうして又歌つた。

「心が洗濯されたやうよ。もう一度。」

「もう歇めやうよ。」

四

時間は大分過ぎたらしい。今し方迄賑やかだつた俥夫等は、いつの間にか思ひ〳〵の方角に寝轉がつて、思ひ〳〵の凄まじい鼾にしめやかな秋の空氣を呑吐して居る。雲は大分薄くなつて折々月光が鮮かに人々の顔を照し出す。返らねばならぬ者はもう大方返つて殘つたのは私を交せて十人。

「何かお話をして下さいな。」とお梅ちやんが云ふ。

「ぢやお化の話をしやうか。」

「チヤン〳〵ぢやイヤだわ。」とお作ちやんが答へる。

「あたしもよ。」と芳乃さんが同じる。

チヤン〳〵と云ふのはいつぞや村の尋常小學の同窓會で話したハーンの「オブ、エー、プロミス、ブロークン」のことである。私は矢張りハーンの「耳無法一」と「デッド、シークレット」を話した。「シークレット」のお園が死んで迄唯一の艶書に愛着したことは、特に妙齢の米ちやんを感動させたらしい。法一が耳だけ奪られた其結末は悲愴と云ふよりは寧ろ滑稽の感じを起させて仕舞つた。漸々と話が進むに伴れて後ろを竊覗ながら小さく寄り合つた子供達が結末と同時にアハヽ、ヽと撥ね返すやうな高い笑聲を擧げた。一しきり電話や雷遊びをしてホッと息をついた時には月が既う大分西の方へ傾いて居た。

「最う二時だね、歸つた方がよくはないか。」と私は云つた。さうして自分の毛布一枚を父に讓つて、自分は毛布の上に三布の蒲團を首迄着た。

「俥夫等は池に落ちさうぢやないかね。

寒くはないかしらん。一寸見てやつておくれ。」と私は米ちやんに云つた。そんなことに氣をつけてくれた米ちやんが芳乃さんと最後に「左樣なら」を云つて歸つて行くと周圍は急に靜になつた。世界は私と月の物となつた。私は初めて落着いた心持で悠々と月を見た。

火と血

安中花子

淸らかに朝風吹けり若き子が衆生濟度の途に上る日

充ち滿てる若き生命をなげうつにいとふさはしき火と血の軍　（友の一人救世軍士官學校に入りし日二首）

御胸に寫れる我の淸さより僞り者と身をば知りにき

なか〳〵に世は一人こそ安けれとことさら言ふもわびしかりけり

僅かに世を經てありと君へ書く我が目の前にうるむ燈よ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寄書

私の見たアンナ、カレニナ

T子

藝術座の公演劇アンナ、カレンナを見た私は民子様の「戀の擒となつて盲目になり易い人間の弱點のみ遺憾なく見せつけられて云々感情一片の戀が如何に人間の眞實の生活から遠いもので云々と」少し違つた感じをうけました、道德や常識をはなれて空想的に美しく受けたその時の感想の一面を記して見ました。

□

先頃銀座教會で五日間連續した宗教的集會が營まれた。指導者は英國の名高い傳道者で燃ゆるばかりに高熱した信仰から迸る言葉は烈風の如く聽衆の心に迫つた。その說話には少しの理窟もなかつた。議論の片端も聞かれなかつた。けれ共神の中に棲む人の熱した力は理知や道德の界線を踏み越して更に深い生命の言葉を人々の心に投げ入れたのである。

□

アンナ、カレンナの劇を見てゐた私の胸にはあの嚴肅な教會の集りでうけたと似よつた感激の波動が起つた。

それはアンナの強い唯一向な情熱の力に對してゞあつた。なんといふ強烈な沸騰した熱の世界であろう。ウロンスキーとの戀の爲めに彼女は國務大臣夫人の地位も愛兒も兄弟も故國も一切を捨てゝゐる。一旦は自分の戀を否定し、その戀を揉み消そうと苦しい努力をするが、アンナにとつて必然的なまた本能的な力は遂ひに道德や常識の垣根を易々と越えしめた。從つて情熱そのまゝの生活がアンナにとつては何物にも換へがたい眞實な生活であつたにちがひない。

□

道德上から見たアンナは敎しがたい背德の女である。醜い痴情に身自らを殺した淺間しい女である。彼女の行爲の背後には家庭や子供に就ての社會問題も結びつけられてある。けれ共私は道德的行爲の善惡などはしばらく向ふの方に片寄せて置いて、もつと神秘的な入口を探してアンナの內面に這入つていつた。そこには炎々として燃ゆる燒野があつた。どんなものでも燒盡するような火焰の柱が宙に燃立してゐるのを見た。アンナは大膽にそこを目がけて飛び込んで行つた、太い一直線な戀に走しるものゝ愚盲を私は哀笑してばかりはゐられなかつた。私はいや、いや、高きものに通ずる純な美しい閃きを彼女の戀に見た。

□

宗教的生活はまた內沈した情熱の生活ではなかろうか。ある時の祈りは神に對する淸淨な戀の言葉にほかならない。また切ない思慕の念を歌に唱ふ。それはある種の人から見て馬鹿げた囈語としか思はれないかも知れない。然し眞に神と交はる實感に生るものにとつては、比ぶべき何物もない貴い輝きのある世界である。

□

「あの人も矢張り男であつた」自分との戀から次第に醒めて社會的野心に搖れうごいてゆくウロンスキーの心を知つたアンナはそう云つて淋しく歎いてゐる。悲しい味ひをもつ一語である。戀に對する男と女の心理の說明を暗示してゐるようにも思ふ。

□

アンナの戀は彼女の死で終つてゐる「私なら死にはしない、更に深く生くべき道を求める」あの劇を見て來た四人の若い人が集つていろいろな評が出た時私は云つた。

「併しあの場合アンナの執るべき道は死を措いて他になかつたと思ふ、戀はアンナの爲に絕對であつたのだから」と他の一人は云つた。

□

地にのみ繫がれた人間と人間との戀の終局は、儚い死の幕で閉ぢられた。そこには悲痛な淚と寂寥が鉛の如き暗い影を落してゐる。然し全生命を惜げもなく戀に打突けていつたアンナの生涯はなんといふ張り緊つた強いものであつたろう。私は自分の生活を一貫して絕え間なく通ふそういふ情熱の流れを望む。アンナのもつたような強い戀が大實在者に向つて投げられん事を！

噂

▲もう餘程以前のことです。矯風會の矢嶋老刀自がまだ學生であつた三谷民子女史と刀自の令孃鶴飼夫人とを伴つて汽車に乘られますとでつぷりと太つた鬚の生えた紳士がゐて、フカフカと絕え間なく煙草をふかしてゐました。煙草嫌ひの刀自は俄かに狸寐をされましたが紳士の口から遠慮なく吐き出される紫色の煙が流れて來て若い二人を煙がらすので「若し之れを一つ召し上りませんか。」と手提袋の中から五つ六つ飴玉を取り出して件の紳士に與へられたと言ひます。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

◉立太子式の奉祝唱歌　九日文部省から發表されました。

(一)めでたき代々の例しとて、壷切のたちつたへます今日ぞ生日の足日なり、いざや祝はん諸共に

(二)光さしそふ大御代の、日嗣の御子の御さかえは千秋五百秋かぎりなし、いざや祝はん諸共に

◉内閣交迭　大隈首相は、老齡其職に堪えざるの故を以つて四日辭表を捧呈し、後繼者として加藤高明子を推す處がありましたが、元老會議の結果寺内伯が其の大命を拜する事になり、閣員は左の如く決定九日親任式御擧行相成りました。

内閣總理大臣　朝鮮總督元帥陸軍大將從二位勳一等功一級伯爵　寺内正毅
内閣總理大臣兼大藏大臣　正三位勳一等男爵　後藤新平
内務大臣兼任鐵道院總裁　帝室會計審查局長官正三位勳一等　松室致
司法大臣　正四位勳二等　岡田良平
文部大臣　從三位勳二等　仲小路廉
農商務大臣　從三位勳二等男爵　田健治郎
遞信大臣　内閣總理大臣兼大藏大臣　寺内正毅
臨時兼任
外務大臣

◉勅選議員任命　缺員中であつた勅選議員十二名の補缺は、五日下の如く任命されました。

從三位勳一等子爵石井菊次郎、從四位勳三等江木翼、從四位勳二等法學博士高橋作衛、從四位勳二等西久保弘道、從四位勳二等川上親晴、從四位勳二等湯淺倉平、從四位勳一等菅原通敬、從四位勳一等伊澤多喜男、勳三等野川只平、從四位勳三等鍋島桂次郎、正五位本田口元學、從四位勳二等福原鐐二郎、貴族院令第一條四項に依り貴族院議員に任す

◉日本勞働者渡米反對　三日加州勞働者大會に於て、反愛會代表者たる鈴木氏は日米勞働者は宜しく融合せざるべからずと演說せるに、議長は日本勞働者の向上發展は之を望むも、彼れ等の渡米に對しては、米國勞働者は終始一貫して之に反對すべしと聲明しました。

◉日本と桑港間の無線電信　遞信省と米國マルコニー會社との契約による、日本及び桑港間の無線電信は準備完成し、茲二週間内に開設さるゝ運びになつたとの事です。時間の點に於ては從來の海底線と大差なき由ですが、料金は非常に低廉され、今迄日本桑港間の一語二圓四十二錢が一圓六十錢位、日本布哇間の一圓九十二錢が約一圓四十錢位になると申します。

◉社會學者キッド氏逝く　英國の有名なる社會學者ベンジャミン、キッド氏は此程逝去されました。氏は文明の研究に就ては當代のオーソリチーと稱せられ常に「文明の原動力は人間の道德力にある」又「宗教を根底としなければ、西洋文明の將來はたゝぬ」と主張して何處迄も内面の研究に重きを置いて居られました。

◉田中館博士の退隱　東京理科大學教授理學博士田中館愛橘氏は、在職廿五年祝賀會を開催されたる當日、(十月七日)突然辭表を提出いたしました。これにつき山川總長等はしきりに博士の留任を懇望して居りますが、博士は「後進の途を開く爲め」にと引退の意が堅うございます。尚ほ祝賀記念として贈られた金五千圓は大學理化學教室に寄附せられました。

◉岡田博士逝く　京橋區南大工町三番地岡田内科病院長醫學博士岡田榮吉氏は、本年四月以來肋膜炎に罹り、大學病院三浦内科に於て治療中の處去る三日終に逝去せられました。享年四十五歲。

◉百萬圓を大阪醫科大學に　大阪亞鉛工業株式會社の專務取締役鹽見政治氏は、母校なる大阪醫科大學が理科大學建設を希望して居る事を聞き、自己の全財産の中額を削つて母校に寄附いたしました。

◉圖書館へ五十萬圓　大阪府立圖書館にては閲覽者激增の爲め、建築物に狹隘を告ぐる樣になりましが、經費多端の折柄增築困難との事を傳聞せる住友男は、私財五十萬圓を建築費に提供せん事を約しました。

◉久米助手の屍體發見　東京農業大學助手久米正民氏に、植物採取の爲め去月廿二日日光赤城方面に出發して行衞不明となり、種々搜索の結果去る四日赤城山中箕輪村の草原に屍體となりたる氏を發見し、遺骨は同所にて茶毘に附せられ、實弟道氏氏が七日東京に持ち歸られました。

◉今秋の美術界　五日出品の締切を行つた文部省美術展覽會は、出品總數四千五十九で昨年の總數に比して出品二百八十一點の增加の由。内入選決定のものは、彫刻の二百廾一點中卅六點で、他は目下鑑査中との事です。十三日より三越呉服店に開催の二科會は總出品七百四十二點中百五十餘點を選出して陳列いたしました。尚は日本美術協會展覽會も已に審査を了へて一般の觀覽に供して居ります。

◉米國總領事母堂逝く　在橫濱米國總領事シドモア氏母堂エリザ、オセリン、シドモア夫人は、去月九日自邸内にて過ちて椅子より落ちたる以來歩行の自由を失ひ、治療の結果一旦快方に赴きたるも何分九十四歲の高齡の事とてはかぐしからず、遂に心臟痲痺を併發して五日逝去されました。夫人は日本に憧憬深く、我國女子の第一回留學生たる津田梅子女史大山捨松夫人を始め、當時の留學生にして夫人の溫情に浴せざるものは無かつたと申します。明治十四年に來朝し爾來三十有五年一回も歸米せず「我が死所は愛すべき日本の外になし」と云つて居られたと申します。

◉看護婦協會認可　東京市内の看護婦を綱維せる大日本看護婦會は此度其の組織を改正して協會設置の認可申請を出願、二日認可されました。今回の協會規約に依つて見ますと、今迄何等救濟の方法がなかつた、流行病或は傳染病等に感染して職に殪れた者の救濟法を設け、且つ不正の看護婦會の撲滅を期すると共に、看護婦の體面を汚さざる樣、其の位置向上を圖らんとして居ります。

◉緬甸に於ける日本女醫　先頃招聘されてビルマに赴任した、東京女子醫學專門學校出身の女醫所野國枝、依田松野兩女史は、六月ランゲンに病院を創立しましたが、開業以來許判は益々よく、七月には千五百九十圓の純益を出したとの事です。而してカルカッタにも一名の女醫派遣を希望して參りました。

◉松茸は上出來　松茸は例年に比し非常の上出來にて信州産のもの過る日、日本橋區青物市場に入荷せしが極上一貫目六圓上五圓中四圓並三圓にて、料理店向きの京都稻荷山産はいまだ入荷せず、從つて値段も高價で一貫目九圓内外ださうです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

個人消息

□藤井かう子（女醫）家庭における衛生思想の向上を計る爲め、別項廣告欄にある衛生マッサーヂの講習を來る月曜より開始さるゝ筈。

□岸たまき子（竹久夢二氏夫人）日本橋區吳服町舊港屋跡に、一切の酒類を廢して、純粹にコーヒーと洋菓な商ふイコヒといふ店を設けられました。

□久布白落實子 毎週土曜午後六時半より土曜講演會を自宅なる府下西大久保（拔辨天停留場角）に開き、落實子夫人の「テニソンの婦人觀」及び耳人直勝氏が青年男女の修養に關し自由の質問に應ぜらるゝ由。

□ガントレット恒子 九日橫濱阜頭に令孃ファネーの米國留學を見送らる。

公娼廢止運動費

本社宛寄附の分（一口金五錢）

▲宮城縣藏元志久子樣より―貴紙第二卷第十號社說「公娼廢止さ本誌」拜見致し候ては、誠に〳〵御同感に堪へず、年來の我が希望をお結け賜はりしかと嬉しさ例へやうもなく存じ候ひしも、今なほ親に養はるゝ身さて、喜びの印ばかり、果しかれ心苦しく存じ居候處、今日漸く自由を許されたる金子五十錢入手、早速御送り申上候。運動費の一部に御加へ被下度候。

藏元志久（十口） 石原マス

小計十一口 累計 六百七十五口

編輯室より

▲秋雨のしめやかに降り續くこの頃は硝子戸越しの外のながめは連日灰色に冷たく身に迫るを覺えつゝも、頻りに一年前の創業當時を回顧しつゝ、海のものか山のものか、一向に當てさへなかつた渾沌の時代から、近く希望漲る一周年を迎へんさするさ思へば、限りなき感謝に胸ふたがるを覺えます▲たさへ萬の物の失せても、信じて起つ所に不思議な力が加はるさいふ一事を實驗した事は、何にも代へ難き惠みであるさ思はれます。▲さる方の御好意で、畏き邊りの御用ひ古しの疊表を手に入れて、階下の部屋部屋は、疊代が出來、更らに新らしく明るい氣分になつて、來る人々を喜ばせて居ります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金貳拾錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢 △半年（廿六部）金壹圓拾錢 △一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四） 金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付） 金廿五圓
△貳等（色紙の表側） 金廿貳圓
△參等（色紙の内側） 金貳拾圓

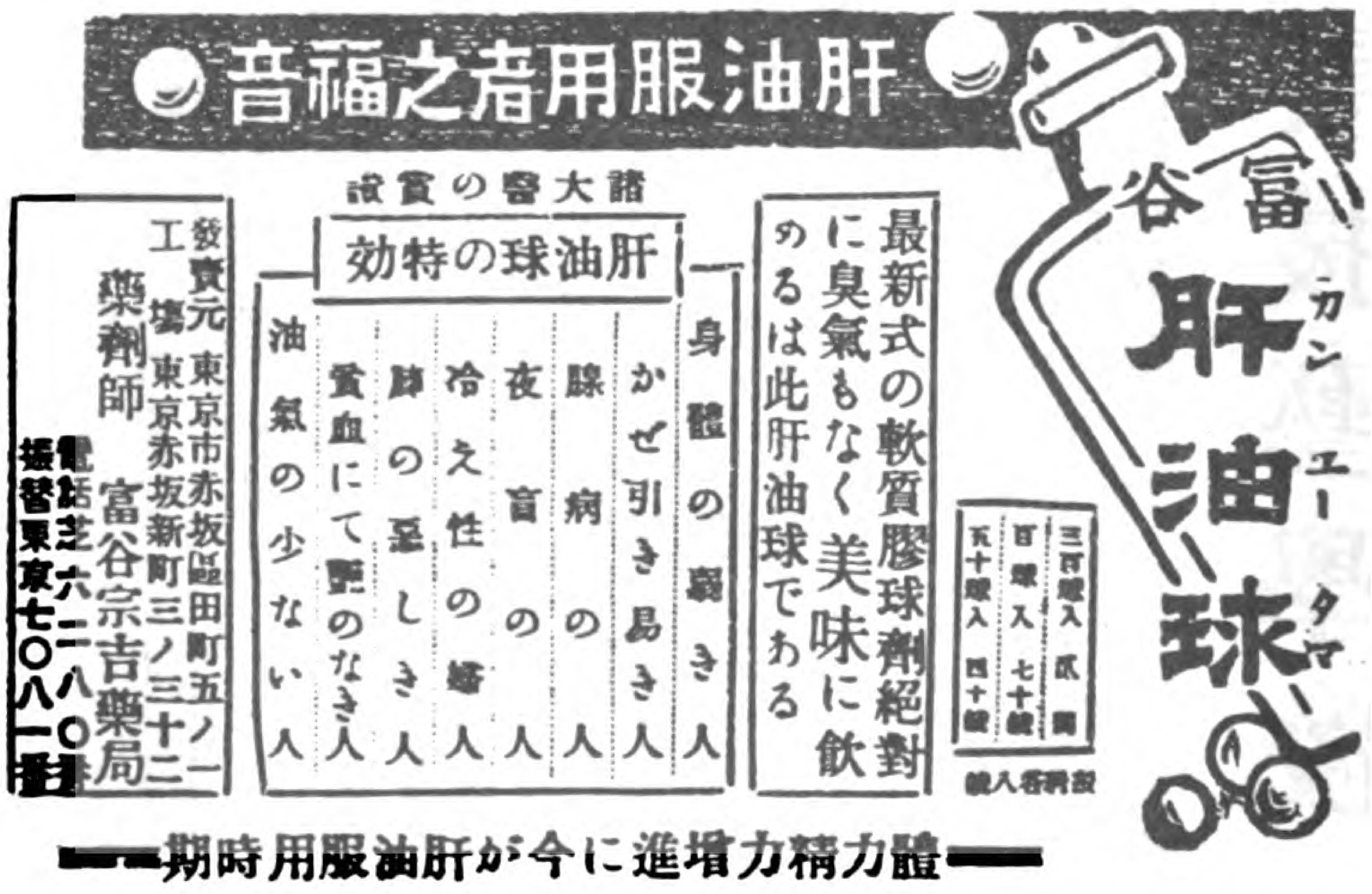
注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子

印刷所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 東京支店 福音印刷合資會社

發行所 婦人週報社 振替口座東京三一六六〇番 電話番町四五六六番



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間両副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二一番

東洋内科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（従停車場半里）
河野、高橋両副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります

和洋服外套インバ東コートネル・セル・ショール半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します

○局部シミヌキ
○御一報次第參上

各國大公使館
帝國ホテル御用

日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

古本高價に買受ます
御一報次第何時にても參上します
牛込區早稻田鶴巻町百十一
文學堂書店
電話呼出番町九四一

產科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

内科小兒科　第一家庭病院
院長　醫學士　加用信憲
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇二）
（入院隨時）

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七
東京至誠病院

料理講習會

會席料理　毎週土曜日午前中　會費一回卅五錢　束修五十錢
西洋料理　毎週月、金午前中　會費一回五十錢　束修五十錢（主として主婦の為）

外に主婦以外の婦人の為
毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢束修五十錢

本郷區彌生町三番地
電話下谷六八一五番
櫻井女塾

生徒募集

裁縫。刺繡。造花。編物。袋物。摘み細工。綿細工。壜細工。縫細工。儀式用折紙。水引結方。

（以上短期卒業）

（東京市麹町區靖國神社右横）

私立　大妻技藝學校

（舊名　大妻技藝傳習所）

其他別科生は月謝免除。材料貸與。二科目選定。二ヶ年卒業。二學年生より製品に對しては工賃を支給す。卒業の上は教師として採用又は紹介す。（詳細は規則書郵券二錢を要す）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

開店御披露

東京銀座
三十間堀

淺くとも、深き流れはむらさきの、ゆかりの色の「ぼたん」店に今日初賣りの品々は、こがねしろがねたから石、あづま好みの染模樣、伊達に品よき品ぞろひ、みのりゆたかの初秋に、流行の粹をこきませて、秋の花野の色どりを、そろへてこゝに山鳥の、尾も永々と尾張町、かならずお氣に入り山形、お出でを松の太夫職、おん客樣の御ひゐきを、たゞひとすぢの染手綱、立つ名うれしき。

ぼたん小間物店

ぼたん小間物店

振替口座三三七九七番

家庭百般の實用品
諸雜貨はあらゆる
物取揃へ有之候

カミヤマ商店

銀座尾張町停留場前
電話新橋三四九七番

耳鼻咽喉科專門

大野耳鼻咽喉科醫院

東京京橋區南鍛冶町廿七

院長 大野喜伊次

（入院隨時）

電話京一〇三五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA